

起伏しらぬ

(大正十一年寮歌)

牧原東洋男君 作歌
高橋北雄君 作曲

一

起伏^{おきふし}知らぬ^{さだめ}運命^{さだめ}こそ
時の流^{とぎ}転^{るてん}の弧^この上^{うえ}を
あはれ雪^{ゆき}解^げのましみづに
なが^{なが}流^つれて尽^だきぬ濁^だ流^{りゅう}よ

二

未知^{みち}のひろ野^ののかぎろひて
かが^{かが}や輝^いくまで^もに萌^もえ出^いでし
わか^{わか}草^{くさ}木^きのさゆらぎに
はる^{はる}ふか^{ふか}春^{はる}深^ひき日^ひの逍^さ遙^{すう}や

三

澄^すみて雲^{くも}なき空^{そら}と野^のを
かぎ^はりて走^{はし}る山^{やま}並^{なみ}に
たか^{たか}高^{こう}き心^{こころ}のをのき^はは
おど^{おど}躍^{ちほ}る血^ち潮^ほの真^ま夏^{なつ}日^ひ陽^ひよ

四

銀^{ぎん}の香^{こう}炉^ろにしのび雨^{あめ}
楡^{にれ}の繁^{しげ}みに交^{まじ}らへば
おほ^{おほ}あめ^{あめ}つち^{つち}大^{おほ}天^{あめ}地^{つち}も傾^{かたむ}きて
いのち^{いのち}命^{いのち}かなしき秋^{あき}なれや

五

夜^よ毎^{ごと}にさゆる窓^{まど}の星^{ほし}
やみ^{やみ}ゆ^ゆ闇^{やみ}行^ゆく櫓^{そり}の鈴^{すず}の音^おに
まこと^{まこと}真^ま理^{こと}の水^{みづ}の人^{ひと}掬^{むす}
もと^{もと}求^{もと}めてやまぬ瞑^{めい}想^{さう}よ

六

深^{ふか}き安^い息^{こひ}の夢^{ゆめ}やすく
げに憧^{あこ}憬^{がれ}の地^ちやここ
たく^{たく}み^み芸^{げい}術^{じゆ}の霊^{れい}ぞただよへる
じい^{じい}ち^ち自^じ由^{いう}の精^{せい}ぞみなぎれる